

# ご挨拶

令和5年10月吉日

謹啓

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第36回日本酸化ストレス学会関東支部会を、2023年12月3日（日）に国立医薬品食品衛生研究所の所在地（川崎市川崎区）でもあります、殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」内で開催させていただきます。

本会は活性酸素や酸化ストレスに関する国際的な学術団体である Society for Free Radical Research International の日本支部である日本酸化ストレス学会の関東地区の支部会として毎年開催しております。今回の主催テーマは「基礎と臨床を結ぶ酸化ストレス化学」であり、酸化ストレス、フリーラジカル、活性酸素などの共通のキーワードをもとに最新の研究成果を発表することを目的としています。基礎から臨床まで、幅広い分野の研究者が集い、特に若手の研究者の活躍の場としても位置付けております。また、一般口頭発表、特別講演、教育講演、シンポジウムなど、様々な形式でのプレゼンテーションでの開催を予定しております。卓越した業績を挙げられている講演者をお呼びするとともにさらに、殿町国際戦略拠点「キングスカイフロント」からの世界への発信にも力を入れ、世界へ活躍される研究者が集い、切磋琢磨する場となることを目指しております。このように学生を含む様々な分野の研究者の先生方の参加者の皆様にご満足いただけるよう、幅広い視野をもって本大会を運営して参ります。

本会を通じて日本における酸化ストレス研究が進歩し、基礎研究から臨床研究、行政への架け橋となり、社会的な貢献ができるものと確信しております。

本会は貴学会との共通点が多いと感じております。そのため、貴学会の皆様にも本研究会への参加をお願いいたたく存じます。また、本研究会の目的に賛同いただけることを願っております。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

末筆ではございますが、皆様の益々のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

謹白

第36回日本酸化ストレス学会関東支部会  
大会長 大野 彰子

# 開催概要

1. 学 会 名 第36回 日本酸化ストレス学会関東支部会  
(大会ホームページ <https://sfrrj-kanto.blog.jp/>)
2. 大 会 長 大野 彰子 (国立医薬品食品衛生研究所)
3. 主 題 「基礎と臨床を結ぶ酸化ストレス化学」
4. 会 期 令和5年12月3日(日) 8時45分～18時00分  
イブニングフォーラム (情報交換会：軽食付き・無料)  
18時00分～19時15分
5. 参 加 費 日本酸化ストレス学会会員 3,000 円  
非会員 5,000 円 **学生無料**

- \* 一般口頭発表に関しましては、多くの学生さんたちにも発表の機会を提供し、自身の研究や考えを他の人と共有する経験を得ることや、他の発表を聞くことで新たな視点や知識を学ぶことを目的としております。そのため、それぞれの学生さんが自分自身の学びの一部として、発表の機会を最大限に活用することを勧めておりますので、学生さんの積極的な演題登録を心よりお待ち申し上げます。(口頭発表の中から優秀演題賞が選ばれます)
- \* ポスターチラシ、演題申込書、参加申込書は、以下の URL からダウンロードをお願い申し上げます。この度、演題募集を開始しております。  
<https://sfrrj-kanto.blog.jp/>

6. 開 催 場 所 LiSE 川崎生命科学・環境研究センター  
〒210-0821 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-13
7. 事 務 局 国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部  
〒210-9501 神奈川県川崎市川崎区殿町 3-25-26  
事務局 吉川 環  
TEL : 044-270-6597  
E-mail : [36th-sfrrjkb@nihs.go.jp](mailto:36th-sfrrjkb@nihs.go.jp)

## 8. 学会の概要

(1) 参加予定者数 約 50 – 70 名

(2) 予定プログラム

### 【午前の部】

#### ■ 一般口頭演題

#### ■ ランチョンセミナー (JEOL) : 「ラジカルを検出する装置 : ESR のご紹介 ～ ESR は難しいの'誤解'を解く～」

中井 由実 (日本電子株式会社 NM 事業ユニット NM アプリケーション部 (ESR))

### 【午後の部】

#### ■ 特別講演 : 「酸化ストレスに強くなるコーヒーの薬理学」

岡 希太郎 (東京薬科大学 名誉教授)

#### ■ 教育講演 : 「動物実験代替法の開発と酸化ストレス」

足利 太可雄 (国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 室長)

#### ■ 小シンポジウム 1 : 「今注目されている疾患と酸化ストレスの最前線 ～気候変動や高齢化により注目されている疾患や治療法と酸化ストレスの関与～」

- ・ 「心肺停止後症候群に対する水素吸入療法」

鈴木 昌 (東京歯科大学教授 市川総合病院救急科部長、慶應義塾大学水素治療開発センター特任教授)

- ・ 「熱中症の基礎と臨床について」

鈴木 恵輔 (昭和大学 医学部 救急・災害医学講座 助教)

- ・ 「歯周病予防・治療における ESR 唾液検査の臨床展開」

李 昌一 (神奈川歯科大学 社会歯科学系健康科学講座災害歯科学分野 教授)

## ■ 小シンポジウム 2：「ナノマテリアルの安全性評価における酸化ストレスの意義」

- ・「ナノマテリアルの安全性評価における国際動向」  
大野 彰子（国立医薬品食品衛生研究所 安全性予測評価部 主任研究官）
- ・「ナノマテリアルの遺伝毒性評価とそのメカニズムの解析」  
戸塚 ゆ加里（日本大学薬学部 環境衛生学研究室 教授）
- ・「ナノマテリアルによる好中球細胞外トラップ形成と酸化ストレス」  
福原 潔（昭和大学薬学部 基礎薬学講座 医薬化学部門 教授）

## ■ 【イブニングフォーラム（軽食付き：無料）】

小シンポジウム 2 からのイブニングセッションに続き、18 時より同一会場（1F 大会議室）内にて情報交換会を兼ねて開催予定です。素敵なイベントもご用意しております。皆様、是非ご参加ください。